

## Demo Day 出場チームの概要

※表中の「選択した課題(組織名)」欄は、事前に示した行政課題に関するプロジェクトの場合には「行政課題を提示した組織名」を、出場チームが独自に課題設定したプロジェクトの場合には「独自課題」と記載しています。

チーム名	プロジェクト名	プロジェクト概要	選択した課題 (組織名)
せいかつがかり	ボランティア 	応募者と団体の最適な出会いを支援し、人材不足と参加機会不足を同時に解決するためのボランティアマッチング機能	東京都デジタルサービス局
せすむ CESM	北風と太陽サイクリング 	交通・事故データを利用し、自転車利用時に危険な車道・歩道区間を可視化。ユーザーの走行スタイルに応じた安全なルート選択を支援	警視庁
Team Nexus	チャリNavi 	オープンデータを活用して、道路の安全性を地図上で直感的に可視化することで、自転車ユーザーの安全な車道走行を補助	警視庁
YORUGATA	5秒インフルエンサー 	多摩動物公園のニュース情報からショート動画を自動生成。動画中心の情報発信を強化し、来園者との新たな接点を創出	公益財団法人 東京動物園協会
早稲田ソーシャルテクノロジー研究会	Tree Guardian 	衛星データと地上データを組み合わせ、マツやナラの健康状態を広域で把握。異常の早期発見と行政の迅速な対応を実現	公益財団法人 東京都公園協会②
はつくとえんていふあー 8×9≠24	『渋谷歪譚』 	渋谷を舞台に災害時の帰宅困難者体験を疑似体験できるゲーム。避難行動をリアルに体感し、備えの重要性を学ぶ新しい防災教育ツール	渋谷区②
IceBreaker	ナラティブ・ポリシー・アドバイザー 	物語生成における深い考察を可能にするペルソナ生成ツール。対象者の真の課題を理解し、効果的な対策検討を支援	中野区
チーム慶應理工	KIRUKA(キルカ) 	住民参加型の樹木管理アプリ。危険木情報をリアルタイムに共有し、効率的な伐採計画と区民参加型の意思決定を実現	板橋区
えー A-	ケアコネクト 	障がい者施設の空き情報を一目で確認できるプラットフォーム。検索や比較を効率化し、入居待機問題の解消を目指す	狛江市
CareHub	CareHub 	障がい福祉サービスの情報断絶解消に向けて、リアルタイムで施設の空き状況を可視化。支援計画書を自動生成することで施設の利用開始を迅速化	狛江市

チーム名	プロジェクト名	プロジェクト概要	選択した課題 (組織名)
manima	Tsunagu Tokyo 	AI を活用して福祉事業所の空き状況が見える化。利用者が施設選定に集中できる環境を整備し、行政と事業所の業務負担を軽減	狛江市
Aliss	YORUMICHI 	夜間光データや犯罪情報を統合し、夜間でも安全なルートを提案する Web サービス。治安や明るさ、人通りなどを総合評価し、安心して歩ける道を可視化	独自課題
ちーむ にゅーリー Team NyuuLy	AI インサイト・ビルダー 	AI がデータに基づく「インサイト」を導き出すサービス。オープンデータ活用に向けて、最適なデータを探し、データ加工の提案、分析を行えるツール	独自課題
千代田区福祉交通 「風ぐるま」乗換案内	「風ぐるま」交通案内 	複雑な時刻表を簡単に検索できる乗換案内と、施設情報のオープンデータ化を実現。誰もが使いやすい福祉交通の運用を支援	独自課題
ハヨダス	スマートごみ回収システム 	IoTセンサーでゴミ箱の満杯状況を監視し、リアルタイムで通知。効率的な回収ルートを実現し、管理業務を大幅に省力化	独自課題
よちよちよっちー	よちヨチ 	献立表を撮影するだけで、乳児の窒息リスクを自動で可視化。調理前に危険食材を把握し、献立提供方法の改善を支援	独自課題

<参考:行政課題を提示した組織一覧>

組織名	行政課題
東京都デジタルサービス局	東京アプリの機能やサービスの拡充に関する提案
警視庁	自転車の自発的車道通行を促す情報発信とツール提案
公益財団法人東京動物園協会	多摩動物公園・多摩地域の魅力発信と利用促進
公益財団法人東京都公園協会	①公園売店の閑散期の利用促進
	②マツ枯れナラ枯れの被害状況の見える化と情報発信
渋谷区	①ダッシュボードの新規レポートの開発
	②多様な主体の参画を促すデータ利活用アイデア
中野区	就職氷河期世代の分析とペルソナ生成ツール提案
板橋区	樹木管理の意義・効果の理解促進
狛江市	障がい福祉サービス空き情報の見える化と利便性向上

※上記行政課題には、Demo Day にて発表予定のないものも含まれます。